

2020.01.10

(件名) 護憲国民戦線 (FNDC) によるデモおよび教職員組合、電力会社によるストライキに関する注意喚起

【ポイント】

- 13日(月)、護憲国民戦線 (FNDC) は、憲法改正・大統領三選に反対するデモを呼びかけています。これまでとは違い、当局とのデモ経路の調整が成立しない見込みであり、一層の注意が必要です。また、13日以降FNDCの呼びかけにより、経済活動が停滞することも予想されます。
- 教職員組合は、9日(木)から無期限のストライキの実施を開始し、15日(水)から電力会社が無期限のストライキを行うと発表しました。各地で抗議デモや、地域住民による道路封鎖が行われることが予想されます。
- ギニアに渡航・滞在を予定している方及び既に滞在中の方は、不測の事態に巻き込まれることがないように、慎重な行動を心がけるとともに、安全を確保するよう努めてください。

【内容】

1 13日(月)、護憲国民戦線 (FNDC) は、憲法改正・大統領三選に反対するデモをギニア全土に呼びかけています。これまでのデモとは違い、FNDCは治安当局が許可したルートを通らずにデモが行われる見込みであり、衝突や暴動等突発的な事態に発展する可能性もあります。また、FNDCは13日以降、ビルモルト※ (la ville morte) を行うと発表しました。これにより、長期に亘り、経済活動が停滞するおそれもあります。

※ビルモルト (経済活動を停滞させるよう出勤や移動を停止する呼びかけ。)

2 教職員組合は、9日(木)から無期限のストライキの実施を開始し、その影響で、学生や保護者等による激しい抗議デモが発生し、2名の死者がでています。また、15日(水)から電力会社が無期限のストライキを行うと発表しました。各地で電力供給不足に対する抗議デモや、地域住民による道路封鎖が行われることが予想されます。

3 デモが暴徒化した場合には、車両への投石、襲撃や商店の略奪行為が発生する可能性があります。ギニアに渡航・滞在を予定している方及び既に滞在中の方は、不測の事態に巻き込まれることがないように、慎重な行動を心がけるとともに、安全を確保するよう努めてください。

4 デモは今後も続く可能性があるため、念のため十分な飲料水・食料の準備と通信連絡のためのプリペイドカードの確保をおすすめいたします。

5 不用意にデモ・集会場所等、現地の人々の集まる場所には近づかぬよう注意してください。

6 邦人が何らかの被害に巻き込まれたとの情報に接した場合には、大使館にご一報をお

願いたします。

7 このメールは、在留届にて届けられたメールアドレス及び「たびレジ」に登録されたメールアドレスに自動的に配信されております。「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下のURLから停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>